第20号　2025年7月発行

さんようおのだ文化

さあ！おどりのじかんだ！
バレエ・コンテンポラリーダンスの知らない世界

箏×ピアノ　LEOwith 林正樹

自主文化事業

箏（こと）×ピアノ LEO with 林正樹

副会長　岸田　茂

LEOと箏

昨年度の山陽小野田市協創事業第二弾 LEO の箏コンサートを二月一日(土)に実施しました。第一回目に引き続き満席でした。本当に感謝しています。

LEO は、「学生の時に箏の演奏で二時間観客に楽しんでもらうために、何が必要か考えた。」と言っていました。二十絃では、低音から高音までカバーするには絃が足りず二十五絃にしました。これにより一人で低音高音ができ、それによりピアノ、チェロ、ドラム、三味線、オーケストラとのコラボを始め、さらに編曲し、エフェクターも使用したそうです。

箏という文化の伝承、そしてそれを超えて新しい文化と出会い、LEO の世界を奏でています。

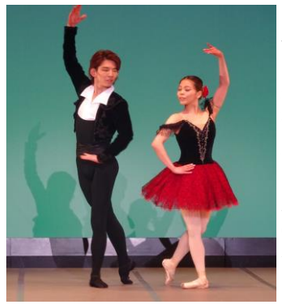
「さあ！おどりのじかんだ！」

純子バレエスタジオ　高木　純子

三月二十三日（日）に山陽小野田市民館文化ホールにて、クラシックバレエ、ネオクラシックバレエ、コンテンポラリーダンスの公演を実施しました。国内外で活躍をされているダンサー六名をお呼びして、三つの作品を同じキャストで踊るという、今までに見たことのない公演を観ることができました。

開演前には、ダンサーの方が自ら舞台上で劇場のマナーや拍手のタイミングなどをご教授くださり、初めて観る方にもわかりやすくなり、客席と舞台が一体化しました。ブラボーという声や大きな拍手、また踊りに感激し立ち上がって観ていた子どももいました。

言葉のない身体表現であるダンスが人の心を豊かにし、子どもたちに感性豊かな心を育てると感じた公演でした。来場者の中には、またぜひ再演をと望んでいる人もみられました。



（ドン・キホーテ３ 幕より）

会長あいさつ

文化協会会長　西村　公一

市協創事業第二弾を大成功裏に実施することができました。市民館文化ホールは満席となり、和(箏)と洋(ピアノ)のコラボ演奏に魅了されました。ガバメントクラウドファンディングを活用した二年目の取り組みでしたが、この事業の資金として、ふるさと納税のご寄付をいただいたみなさまには心から感謝いたします。自主文化事業では、第十六回山陽小野田コーラスフェスティバルと「さあ！おどりのじかんだ！」で素晴らしい演奏とステージを披露していただきました。また、恒例の文化バス「博多座の集い」では歌舞伎鑑賞、「文化財探訪」では、周防大島の陸奥記念館等訪問。市民文化祭では、作品発表、舞踊、演奏などを通じて本市の文化活動を市民のみなさまに楽しんでいただきました。

今年度は文化協会二十周年記念事業として、二つの素晴らしい企画を予定していますので、今後ともみなさまのご助言、ご協力をお願いいたします。

令和７年度　文化協会事業計画

1. 主な会議の開催について

役員会･常任理事会　　令和７年５月７日(水)　　A スクエア
総会･理事会理事会　　令和７年６月７日(土)　　不二輸送機ホール
企画実行委員会、文化協会だより編集委員会、自主文化事業実行委員会、各部門部会など随時開催

2. 主な事業実施について

(1)自主文化事業　（山陽小野田市文化協会 20 周年記念事業）

開催日	事業名	会場
6/ 1（日）	第 17 回山陽小野田コーラスフェスティバル	不二輸送機ホール
6/13（金）	西川悟平トーク&ピアノコンサート　（チケット一般販売なし）	山口東京理科大学 きららガラス未来館

(2)主催　　山陽小野田市 ／ 山陽小野田市文化協会

開催日	事業名	備考
6/14（日）	西川悟平トーク&ピアノコンサート　【割引対象事業】	不二輸送機ホール

(3)文化バス(個人会員限定)

開催日	行き先	備考
7/13(日)	博多座の集い(ミュージカル二都物語)	45 名予定
11/15(土)	文化財探訪 国東半島方面　二階堂美術館ほか	45 名予定

(4-1)第 20 回山陽小野田市民文化祭

開催日	事業名	会場
10/12（日）	日本舞踊祭	山陽小野田市民館 文化ホール
10/19（日）	市民音楽祭	不二輸送機ホール 大ホール
10/26（日）	邦楽大会	山陽小野田市民館 文化ホール
11/ 1（土）	市民茶会	山陽小野田市民館 体育ホール
11/ 1（土）～2（日）	華道展	山陽小野田市民館 体育ホール
11/ 2（日）	俳句大会	厚狭複合施設
11/ 9（日）	洋舞演劇祭	不二輸送機ホール 大ホール
11/ 9（日）	短歌大会	山陽小野田市民館 第一･第二会議室
11/15（土）～17（月）	展覧会	おのだサンパーク２階大催事場

(4-2)児童生徒書道展

開催日	事業名	会場
1/29(木)～2/4(水)	第 21 回山陽小野田市児童生徒書道展	おのだサンパーク

(4-3)協創事業

開催日	事業名	会場
10/ 4（土）	宮川彬良指揮 北九州グランフィルハーモニー管弦楽団公演【割引対象事業】	不二輸送機ホール

(5)文化協会だより「さんようおのだ文化」第 20 号　令和７年７月発行予定

❤ 新規会員募集 ❤

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける会員を募集しています

●会費　個人会員　年額（１口）２，０００円
　　団体会員　年額（１口）５，０００円
　　賛助会員　年額（１口）５，０００円

●会員の特典
- 個人会員・賛助会員の方は、割引対象事業の会員割引が受けられます。
- 会報、その他事業案内をお届けします。
- 個人会員限定の文化バスの交通費が割安になります。

●申込方法
加入申込書にご記入の上、会費を振込または事務局で直接納入してください。

文化功労賞･文化奨励賞
おめでとうございます！

☆茶華道部門
未生流小野田支部
☆邦楽部門
誠章流吟剣詩舞道会
☆洋舞・その他部門
峰永　郁代
☆音楽部門
全国生涯学習音楽指導員協議会山口支部
村田歌謡教室
（敬称略）

編集・発行/山陽小野田市文化協会　〒757-0002　山陽小野田市大字郡 1754 番地
電話：0836-39-5665　FAX：0836-71-1002　Email：info@sanyo-onoda-bunka.jp
URL　http://www.sanyo-onoda-bunka.jp/

文化の祭典

令和六年度の記録

文芸部門

俳句

○山陽小野田市長賞
干し柿の届くや母のかすれ文字　宮下姫美子

○山陽小野田市議会議長賞
バス停は旧村名や法師蝉　段田　昴雄

○山陽小野田市教育長賞
秋出水色の失せたる能登山河　溝部　美保

○山陽小野田市文化協会長賞
綿虫と道ゆずりあふ下校の子　平島　照雄

○山陽小野田観光協会長賞
秋風にクモハ一両突き抜ける　田鳥　光枝

★小学生の部★

○山陽小野田市教育長賞
運動会仲間がいるから戦える　高泊小五年　宮田　理緒

○山陽小野田市文化協会長賞
あの虹に乗ってみたいと思う夏　厚狭小五年　吉武　一磨

短歌

○山陽小野田市長賞
ウクライナ支援Tシャツ買ひしより三度目の夏も戦終はらず　奥嶋　明子

○山陽小野田市議会議長賞
手をつなぎ散歩しながら笑い合う互いの介護者我なりといい　岩崎　妙子

○山陽小野田市教育長賞
リモートの社会となりて息子等に墓参の様子スマホで送る　藤田久美子

○山陽小野田市文化協会長賞
紡績の工場跡は鳶からみ五つの星もつアイビィホテル　尾崎　慶子

★児童生徒の部★

○山陽小野田市教育長賞
これまでの被爆者たちが鳥瞰し安眠できない碧空の上　高千帆小六年　井上　遥輝

○山陽小野田市文化協会長賞
修了日東風の行方に問いかけて答えも見えず道生き急ぐ　埴生中二年　松本　歩睦

美術工芸部門

生きた文字を書くために

書道研究玄游会　矢田　照濤

私たちの会の目標は、生きた文字を書くということです。形は少々不細工でも線が生き生きしていることを大切にしています。大きい字や小さい字、強い字や軽い字、そして潤いのある字やかすれた字などを駆使してリズミカルに書いていきます。

以前に高名な画家の言葉で「いい人間でなければいい絵は書けない」という言葉がありましたが、それは書道も同じだと思います。私たちも「書は人なり」との言葉のとおり日々努力を重ねています。

書道研究玄游会

邦楽部門

少年剣士の心持ちで!!

誠章流吟剣詩舞道会　野村　誠幸

先代の植村誠章の吟歴的には約六十年。私は、先代の遺構を継いで五年前より誠章流吟剣詩舞道会会長をついでいます。思い起こせば、赤間神宮の先帝祭にて剣舞を披露する運びとなり、習い始めた小学二年生の頃より武士の魂を表現すべく、神聖な心持ちで少年剣士として舞台を踏み、五十年経った今もその心を持ちつつ何事にも取り組んでいるこの頃です。

最近は、漢詩を作ることにも学習する喜びを得て、唐詩・宋詞を研究したり、自作の詩を作ったり、奥深い邦楽、吟剣詩舞道の世界にわくわくする毎日を送っています。

誠章流吟剣詩舞道会

茶華道部門

花とともに

華道家元池坊彩の会　丸子　ふみえ

華道協会に入会して今年で十七年になります。諸流派の団体ですが、花をいけることはみな同じ思いで楽しく活動をしています。市民文化祭華道展、華道協会華道展、それに市民病院の花当番など、発表することでみなさまに見ていただき、花を通じて人と人とのつながりができ、花の声や力を感じることがあります。

華道家元池坊彩の会

音楽部門

日本の伝統文化であるいけばなは、草木の命を感じ美を見だす心が大切だと思います。花をいけることに興味を持ち、花との会話をぜひ体験してください。

さくらコーラス JAPAN

音楽は世界共通言語

さくらコーラス JAPAN　秋本　真紀

さくらコーラス JAPAN は「ウィーン世界平和合唱祭２０２４」に参加するために結成された二十歳～九十歳代で構成されたコーラス団体です。

オーディションで日本代表に選出され、昨年七月にオーストリアのウィーン国連本部、楽友協会黄金のホールなどの会場で演奏。日本の魅力を伝えるためスタジオジブリメドレー、日本の童謡・唱歌などを披露。中でも手話入りの「翼をください」は大変好評で、音楽は世界共通言語であることを体感しました。

今年はタイで行われる「歌の旅２０２５」に参加し日本の魅力を世界に積極的に伝えていきたいと思っています。

歌謡の部

愛のチャリティ歌の祭典

歌の力を信じて

たかひろし歌謡教室　たかひろし

昨年は九月十五日（日）に、愛のチャリティー歌の祭典を開催し、多くの方々のご支援、ご協力により無事終えることができましたこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。一人でも多くの笑顔が見られるだろうかをスローガンに、みなが団結して頑張ったお陰でたくさんの方に勇気と感動を与えられたと自負しております。

今年はさらに歌の力を信じて、より一層の絆(きずな)を深めて参りたいと思っています。九月二十一日(日)にどうぞご期待ください。

日舞部門

日本舞踊祭（山陽小野田音頭）

二十周年記念大会に向けて

芳柳流寿々紘女会　芳柳寿々紘典

私たち舞踊協会にも少子高齢化の波が押し寄せていますが、会員は日々、舞台でみなさまにご披露できるよう、また心と体の健康を保つために日々稽古に励んでいます。

今年度の日本舞踊祭十月十二日（日）は発足二十周年記念大会です。みなさまに稽古の成果をお見せできるよう、「私も踊って、参加してみたい。」と思っていただける舞台を目標に日々精進していきたいと思っております。

最後に、ご興味がある方は、ぜひ稽古場をのぞいてみてください。

洋舞・かるた・その他部門

着物文化を伝承する

和装道クラブ　木下　陽子

昨年より新たに山陽小野田市文化協会に加入させていただきました。

和装道クラブでは、日本の着物文化の伝承と、自装、他装を問わず着付けの技術向上のため、日々稽古に励んでいます。

また、厚狭地区でのおひなさまめぐりや秋まつりでの着装のお手伝いなど、色々な活動を行っています。さらに、厚生労働大臣認定の国家資格一級着付師の取得にも力を入れています。

日本の着物文化が忘れられつつある時代ですが、和装道クラブを通して着物を学び、伝えていきたいと思っています。

帯結び（ふくら雀）

文化バス　文化財探訪

陸奥記念館

周防大島の文化施設を訪ねて

齊藤　大二郎

令和六年度文化バスは、周防大島の文化施設の探訪を目的に催行されました。陸奥記念館は昭和十八年、謎の爆発により沈んだ戦艦陸奥の引き揚げられた遺品や艦の一部が展示され、艦と運命を共にした千余名の乗組員をしのんでいます。隣接の「なぎさ水族館」では、近海の珍しい魚やクラゲが泳ぎ、タッチングプールも楽しめました。

昼食後は「星野哲郎記念館」へ。日本を代表する作詞家は、ここ大島の出身です。「男はつらいよ」「みだれ髪」など名曲をつむいでいました。楽しい一日を過ごしました。

文化バス　博多座の集い

博多座の集い

スーパー歌舞伎「ヤマトタケル」

比嘉　朝康

令和六年十月十七日博多座で公演されたスーパー歌舞伎「ヤマトタケル」を四十七名で観劇しました。スーパー歌舞伎とはどういうものか興味津々でした。

物語は、時の天皇の命により九州の熊襲(くまそ)と東の蝦夷(えみし)征伐へ赴くことになります。山河の荒ぶる神々をすべて平定したヤマトタケルは帰路につきますが、最後に草薙剣くさなぎのつるぎ)を持たず戦いに敗れ深手を負って逃走するも、伊勢付近で息絶えます。しかし、ヤマトタケルは大和の国が恋しくて、巨大な白鳥に姿を変えて魂は空高く飛び去って行くのでした。劇中でワイヤで高く吊り下げられたタケルには興奮、感激しました！